



いふだより

第2号

このたよりは、尾張旭市内の小中学生の子をもつご家庭や、
教職員のみなさん、地域の方に向けて発行しています。

「子育て講演会」(保護者向け)のお知らせ

- 演題：子どもが親に何を求めているのか？
～子どもの心理的報酬を洞察し対応する方法～
- 日時：8月8日(火) 10:00～12:00
- 講師：瀬尾 大 先生(メディカル・ピー・コネクト株式会社代表)
- 場所：渋川福祉センター研修室(3階)
尾張旭市渋川町三丁目5-7
- 対象：市内小中学校の保護者、幼稚園・保育園・保育所の保護者
- 申込み：先日配布した案内に付いている「申し込み票」
を担任の先生までお出してください。



＜講師紹介＞ 人という観点からの組織づくりを支援する一方で、各種施設で心の問題を抱えてしまった人たちの社会復帰のための支援を行う。カウンセリングやカウンセラーの育成などの臨床業務のほか、講演、研修、教育機関のアドバイザー等、「不登校を予防する」、「不登校を早期に解決する」ための活動においても活躍している。

主な著書：「不登校、その知られざる現実と正体」(扶桑社)

～ 尾 張 旭 市 適 応 指 導 教 室 「 つ く し ん ぼ 」 ～

◎「つくしんぼ」は、心に悩みを抱え学校に通えなくなった児童・生徒が自学自習や体験活動をして心のパワーを充填する場所です。



教室の様子

- 場 所…尾張旭市中央公民館1階
- 開設時間…月～金 9:00～15:00
- 連 絡 先…各小中学校へ連絡してください。
- 事業内容… ○ 不登校児童・生徒を対象に、学校への復帰や社会生活への適応を支援しています。
○ 「つくしんぼ」に通室できない不登校児童・生徒には、メンタルフレンドを派遣するなどの働きかけをしています。
○ 通室生の保護者に対しては、相談活動を実施しています。

- おもな行事等…○午前中は基礎的な学習、午後は体験活動をしています。



○現職の先生による出前授業を年間5回行います。

○遠足・キャンプ・社会見学・クリスマス会・卒業生を送る会などを通じて、友情や絆を深め合う活動をしています。

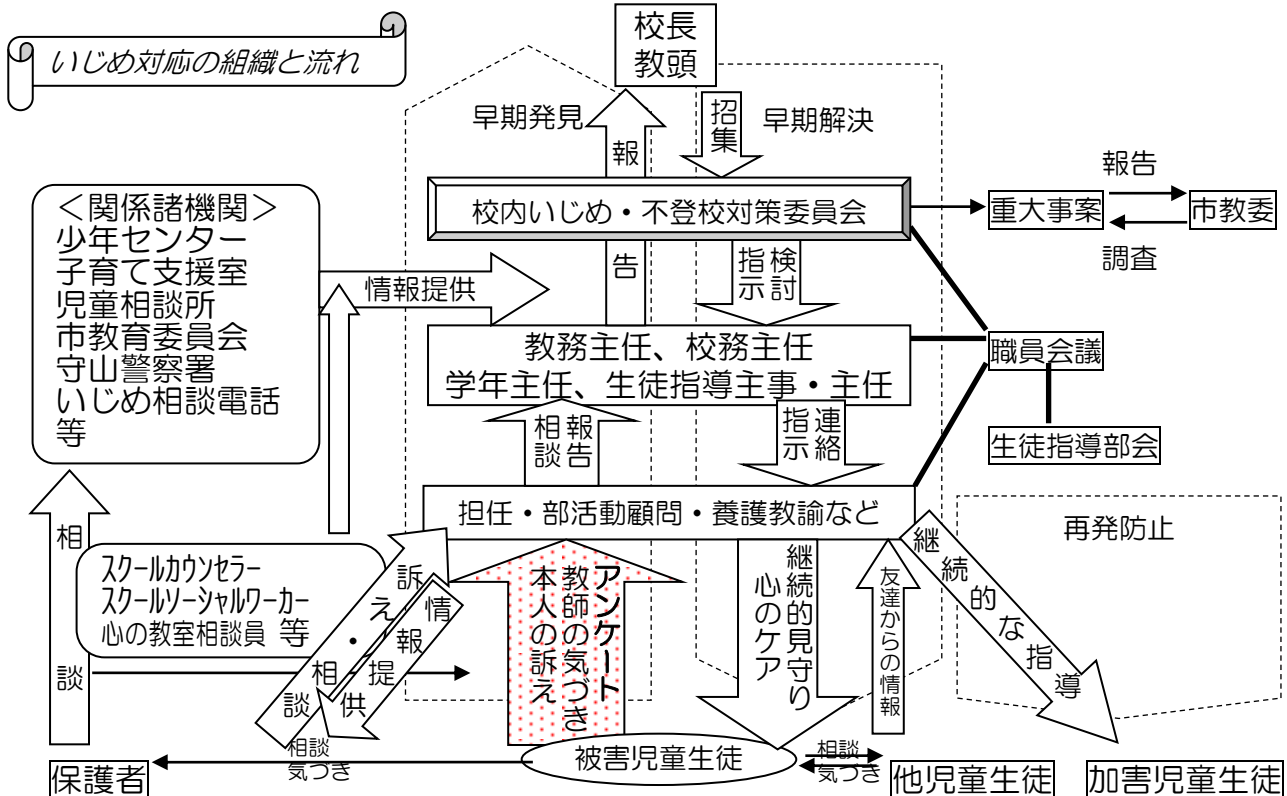
◎今年度のいじめ防止に向けての小中学校の取り組み

毎学期実施するいじめアンケート

アンケート調査の目的は、いじめを受けている児童・生徒や、いじめを目にした児童・生徒の声を多く拾い、悩みを抱えている児童・生徒たちを支え、迅速に対応することにあります。

また、アンケートを実施することで、児童・生徒に対して、学校として「いじめをなくそう」としている姿勢を表明する機会となります。少なくとも学期に1回、定期的実施することにより、児童・生徒に対して定期的にメッセージを伝える機会となり、いじめの起こる頻度や、問題の深刻度がどのくらい変化したかを比較分析することができ、いじめが起きにくくなるような取組みに役立てることができ、その他には、教職員がいじめ問題への意識を高める機会ともなります。

児童・生徒が「記入してよかった」「アンケートはムダではない」という思いをもつために、結果がその後の対応に生かされ、解決に向かったという実感をもてるように取り組んでいます。



アンケート以外の取り組み

① 児童・生徒との信頼関係の構築

児童・生徒が教職員に本当の気持ち、悩みなどを打ち明けることができるよう、信頼関係づくりに取り組む。

② 教育相談の実施

個別に教育相談を行うことで、児童・生徒の困っていることや悩みを引き出し、早期対応を図るようになる。

③ 教職員のチームによる対応

教職員同士がいじめ問題について話し合い、日ごろから教職員同士が相談できる雰囲気を作り、チームで対応できる体制を整える。

④ 児童・生徒による主体的ないじめ問題への取り組み

いじめ問題について話し合いをもつ場面を設定し、児童・生徒の主体的な取り組みにつなげる。